

木 洩れ 日



7月

平成 20 年 7 月 18 日
第 4 号
北郷町立黒荷田小学校

1学期を終えるに当たって

今 井 悦 郎

黒荷田小学校にとって、最後の1学期も事故やけがもなく無事終了することができました。これも皆様のご理解とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

本年度は、児童数もかなり少なくなり、また下学年主体の児童構成になりましたが、これまでと同じように、元気で、明るく、楽しい黒荷田小学校の学校生活をおくることができました。

1学期を振り返ると、6月には1週間、北郷小学校との交流学习を実施しました。全校児童がそれぞれの学年に入り大きい集団での授業を受けました。来年の北郷小学校への統合を考えると、雰囲気慣れたり、友だちづくりをしたりと有意義な体験となっています。その他、芋うえや交通教室、不審者対応避難訓練など1学期計画していた行事を無事終えることができました。

さて、子どもにとって、何よりも楽しみな長い長い夏休みが始まります。1学期間の緊張した学校生活から開放され、良きにつけ悪きにつけ自由に伸び伸びと過ごすときです。学校としましても十分事前指導いたしますが、ご家庭におかれましても、温かい目で一層注意深く見守っていただきたいと思います。

夏休みを上手に過ごすために、終業式では、次の三つのことを子どもたちに話をしました。

一つ目は、「自分のめあてを持って頑張ろう」です。この夏休みに、自分のやってみたいことをしっかり持とう。めあてを持ったら、途中で止めないで最後まで続けてやるということです。

二つ目は、「色々な活動に参加しよう」です。地区では色々な行事が計画されています。また、各地ではたくさん催しやイベントがあります。それらの催しに参加し色々な体験を増やし、思い出をつくりましょうということです。

三つ目は、「人に迷惑をかけない暮らしをおくろう」です。きちんとした規則正しい生活をし、けがや事故のない、家の人やその他の人々に心配のない夏休みにしましょうということです。

夏休みの過ごし方については、子どもとよく話し合い、しっかりとした計画を是非立てていただくことをお願いします。無計画に過ごせば、子どもは自分にとって都合のよい過ごし方をします。有意義な夏休みにするためには次のような点も考慮していただきたいと思います。

- 家庭の一員として、手伝いを精一杯する。
- 地域の行事等に積極的に参加して社会性を高める。
- 1学期学習した事を忘れないために、宿題や復習をしっかりとる。
- 読書や観察、自然体験等の興味あることにじっくり取り組む。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」をしっかりと守る。

この夏休みしか出来ないことがあります。この夏休みにできることを精一杯させていただき、子どもの成就感、達成感、存在感を是非味わわせてください。

始業式には、真っ黒でたくましく成長した子どもたちになって登校してくることだと思います。事故のない、思い出に残る充実した楽しい夏休みになりますよう、よろしく願いいたします。

授業（研究・参観）

6月末に授業研究が行われました。職員の教員としての資質向上のために学校では定期的に授業研究が行われます。

今回は、3年生の国語で行いました。教材は「ゆうすげ村の小さな旅館」というファンタジーでした。子どもたちは日頃の読み声練習の成果を発揮し、上手に音読できていました。

長い文章でしたが、3年生の子どもたちも一生懸命黙読し、大事なところに線を引いていました。

その授業で見付けてほしい箇所は的確に選択できていたようです。



7月4日は、参観日でした。

お忙しい中の来校、ほんとうにありがとうございます。全校懇談、授業参観、学級懇談、給食試食会と盛りだくさんな内容でしたが、全員の保護者に参観いただきました。

我が子の家庭では見られない成長した姿をご覧になり、感激された方もいらっしゃるようです。

それこそ、学校だからこそできる成長、友だちがいるからこそ学べる姿ではないかと思えます。



シリーズ：家庭づくり ver2 ～自尊感情を育てる～

子どもに大切なのは、自信と、自分を大切にできる力です。それは、植物の根のようなもので、深く広く張るほど大きな実りをもたらします。表面的なことにとらわれることなく、その子が大きく育つことを信じて心に豊かな水や栄養を与えましょう。

そして、その水や栄養となるのが、子どもの良いところを見いだし、ほめることです。叱るべきときは叱り、ほめるべきときはちゃんとほめる。一つ叱ったら三つほめるぐらいのバランスを心がけましょう。ほめられることで子どもは喜びを感じ、自信や自尊心を育てていくのです。

自分に自信のある子は、自分の可能性も切り拓いていけるものです。

わたしと小鳥とすずと

金子みすゞ（金子みすず）

わたしが両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのよう、
地面（じべた）をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

兄弟姉妹であっても、
「お兄ちゃんか比べて、責めるのではなく、それぞいの子どもたちのちがいを認め、「あなたには、るんだよ」とほめてあげること、その子の後々々々の人生にとっては、幸せうなことはないでしょうか。

夏休みの予定

- 7月22日（火）・・・朝読み、個人面談
- 7月23日（水）・・・朝読み、個人面談
- 7月26日（土）・・・親子レクレーション
- 8月1日（金）・・・登校日：全校での話、学級での話、そうじ
- 8月21日（木）・・・登校日：全校での話、学級での話、いもの草取り、水辺環境調査
- 8月25日（月）・・・朝読み、ジャンプアップスクール
- 8月26日（火）・・・朝読み、ジャンプアップスクール
- 8月27日（水）・・・ジャンプアップスクール

※ P T A 奉仕作業の日程は後日連絡いたします。
8月末日の日曜日か、9月初めの日曜日かになります。